

浄水場発生土の放射能測定結果について

【最新の浄水場発生土の測定結果】

試料採取日 平成25年6月17、20、24、27日

(玉川浄水場 試料採取日 平成25年5月20、27日、6月3、10日)

(機械脱水)

単位：Bq/kg

浄水場名	ヨウ素-131	放射性セシウム
金町浄水場	不検出	491
朝霞浄水場	不検出	138
小作浄水場	不検出	不検出
東村山浄水場	不検出	43
三郷浄水場	不検出	222
三園浄水場	不検出	159
玉川浄水場	不検出	212

放射性セシウム：セシウム-134とセシウム-137の合計値
定量下限値（測定ごとに異なります）未満を不検出としています。

下記に基づき、平成24年1月からは、試料採取日に1試料ずつ、計4試料を採取し、同じ重量ずつをよく混合した試料について測定しています。

測定は、外部の専門機関で行っています。

今後とも、概ね2週間毎に測定し、当局ホームページで公表します。

玉川浄水場については、発生土が少量のため、一定量に達した際に測定し、当局ホームページで公表します。

試料採取日 平成25年5月29日

(天日乾燥床)

単位：Bq/kg

浄水場名	ヨウ素-131	放射性セシウム
三郷浄水場	不検出	160

放射性セシウム：セシウム-134とセシウム-137の合計値
定量下限値（測定ごとに異なります）未満を不検出としています。
2床測定した内の最大値
測定は、外部の専門機関で行っています。
今後とも、天日乾燥床については搬出の都度測定し、当局ホームページで公表いたします。

(参考)

機械脱水

浄水処理過程から発生する濁質等をろ布を用い機械的に加圧し、圧搾・脱水するものです。

天日乾燥床

浄水処理過程から発生する濁質等を露天の乾燥床に入れ、天日による蒸発脱水及び底部からのろ過脱水を組み合わせで行うものです。

浄水場発生土の取扱いについて

平成23年6月16日付けで厚生労働省より「放射性物質が検出された浄水発生土の当面の取扱いに関する考え方について」が示されています。

ホームページアドレス：<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000001fs28.html>

平成24年1月1日に、「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法(放射性物質汚染対処特措法)」が施行されました。

ホームページアドレス：<http://www.env.go.jp/jishin/rmp.html>

平成25年3月13日付けで厚生労働省より「放射性物質が検出された浄水発生土の園芸用土又はグラウンド土への有効利用に関する考え方について」が示されています。

ホームページアドレス：

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/kenkou/suido/hourei/jimuren/jimuren.html>

使用済粒状活性炭の放射能測定結果について

【最新の使用済活性炭の測定結果】

単位：Bq/kg

浄水場名	採取日	ヨウ素-131	放射性セシウム
金町浄水場	平成25年6月4日	不検出	不検出
朝霞浄水場	平成25年6月11日	不検出	不検出
東村山浄水場	平成25年6月17日	不検出	不検出
三郷浄水場	平成25年6月27日	不検出	不検出

(参考)

使用済粒状活性炭

水道局では、安全でおいしい水を供給するためにオゾン処理と生物活性炭処理による高度浄水処理を実施しています。

使用済粒状活性炭とは、経年化による吸着性能等の低下のため、新しい粒状活性炭と交換したときに排出されるものです。